

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	81.1	88.6
中学校	79.7	90.6
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園	75.0	100

【所見】

宇治小学校は、平成22年度から工事着手し小中一貫校として全面的な建て替えを実施している。平成23年度には教室棟が完成し、平成24年度から新校舎を使用している。木幡小学校は、教室不足の解消のため、一部校舎の建て替えを実施した。平成21年度から平成23年度の間で、耐震補強工事については計画的に実施できた。今後も、公立小中学校幼稚園の耐震化に重点を置き、耐震補強工事を計画的に実施する予定である。

防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

耐震補強工事の際に、5小学校・5中学校において、現行法令等への適合を図るための防火扉改修工事に着手した。今後も、安全性の確保を図るため、防火扉等の改修工事を実施する予定である。

教育環境の質的な向上を図る整備

【 達成状況 】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

宇治小学校・木幡小学校の改築工事において、バリアフリー対策としてエレベーターを設置すると共に、車椅子対応多目的便所を設置した。平成22年度に伊勢田小学校のトイレ改修工事・小中学校29校の地上デジタルアンテナ改修工事を実施した。また、小学校15校・中学校6校で空調設置工事を実施し、教育環境改善・向上を行った。今後とも、学校施設の状況を考慮して適切な整備を行っていく。

施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達成状況 】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

宇治小学校の改築工事に合わせて、単独調理場及び学校屋外プールの整備を実施した。今後とも、学校施設の状況を考慮して適切な整備を行っていく。

2 事後評価の時期及び方法について

事業終了後、平成25年2月7日開催の宇治市定例教育委員会協議会において報告・事後評価を実施し、市ホームページに掲載。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、実施時期の変更や市単独事業への切り替えなどはあったが、計画どおりに実施できた。今後も学校・幼稚園施設は児童生徒園児が一日の大半を過ごす場であると共に、災害発生時は避難所となる重要な場であるため耐震化事業を推進する。また、安全性の確保及び教育環境の向上についても計画的に事業実施する。